



# 同窓会報

渋川青翠高校  
同窓会報

編集 渉 外部  
印刷 上武印刷(株)

## ごあいさつ



同窓会長 後閑 泰司

日頃は同窓会活動に、  
絶大なるご支援ご協力を  
賜りまして、誠にありが

とございます。

一九八〇年の本校第一回の卒業式と同時に  
発足した本同窓会も、おかげさまで発足以来  
四十四年を過ぎ、会員数も一万人を数えるに  
至りました。会員相互の親睦をはかること、  
母校の発展に寄与することを目標に掲げ活動  
をしています。

渋川青翠高校の総合学科という仕組みの中  
で「たくましく生きる力」を習得しようとす  
る生徒の皆さんに寄り添いながら、かつて本  
校で学んだ者の思いを込めて、生徒の皆さん  
の活動に資するよう応援を続けていきます。

丸三年に及んだコロナ禍による弊害は、生  
徒の皆さんの学ぶ環境にも深い傷を負わせま  
した。アフターコロナの時代は、工夫と協力  
をして、新しい取り組みをしていかなければ  
なりません。そんな時代にあっても、生徒の  
皆さんの一番身近な「伴走者」として、学園  
生活に寄り添っていきたくと願っています。

母校、渋川青翠高校の末永い存続と、益々  
の発展を祈念し「ごあいさつ」といたします。

## 校長あいさつ



校長 竹内 久

日頃より、後閑同窓会会  
長様をはじめとする役員の方  
様、一〇五八四名の同窓会  
員の皆様（更に今年度、新会員一三八名が加  
入します）には、本校教育活動にご支援、ご  
協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年度は五月に新型コロナウィルス感染症  
が5類に移行したことを受け、学校内外の  
様々な活動が実施できるようになりました。

創立四十七周年記念式典・講演会も昨年か  
ら体育館での集合形式に戻り、今年度の記念  
講演会は大山永平寺監院小林昌道様に「こ  
ころをまなぶ ころろに生きる」と題して心  
の整え方などのご講演をいただきました。

また、昨年度から取り組んでいたオリジナ  
ルのマスコットキャラクター及び応援ソング  
とダンスが完成し、費用面では同窓会にお世  
話になり感謝申し上げます。八月にはお披露  
目式を執り行い後閑同窓会長様から贈呈して  
いただきました。九月には群馬県庁県民広場  
にて開催された「ご当地キャラクターニバル」

に参加し、くまモンをはじめ全国のご当地  
キャラクターと交流しました。学校内外のイ  
ベントで活躍しています。その様子は逐次W  
e b ページで紹介していますのでぜひアクセ  
スしてみてください。これからも地元を愛さ  
れる学校づくりに邁進してまいります。今後  
ともご支援賜りますようお願いいたします。

## 令和五年度同窓会事業報告

- 四月十日（月） 入学式（会長祝辞）
- 七月二十四日（月） 同窓会総会
- 十月二十六日（木）  
創立四十七周年記念式典（会長祝辞）  
講演会
- 一月十九日（金） 同窓会役員会
- 三月一日（金） 卒業証書授与式（会長祝辞）  
同窓会入会式
- 十二月二十二日（金）  
二十六日（火）  
プロジェクト壁  
取付工事  
（普通教室棟二階）



## マスコット キャラクター完成

同窓会のご協力により、マスコットキャラ  
クター「せいちゅん」と応援ソング、保管用  
展示ケースが完成しました。

キャラクターについては、一期生の赤松氏  
に監修をお願いし、校章にも使用されている  
カワセミをモチーフにして作成しました。

八月七日（月）に、後閑同窓会長様よりキャ  
ラクターの着ぐるみを寄贈していただき、応  
援ソング「未来を拓け！」を吹奏楽部の演奏



と生徒会と有志による歌声に合わせ、ダンス  
部と一緒に踊りを披露しました。  
九月三十日（土）には、群馬県庁県民広場  
で開催された「ご当地キャラクターニバル」に  
参加し、青翠高校と渋川市をPRするととも  
に、全国のキャラクターと友達になり触れ合  
いました。ステージで踊りも披露し、来場者  
の方々からたくさんの方々の声援をいただきま  
した。

また、オーブンスクールや学校説明会では、  
中学生と保護者を玄関でお迎えし、喜んでい  
ただきました。  
これから応援団長・広報部長として活動し  
ていきます。



## 令和六年度 同窓会事業予定

- 令和六年
- 四月九日（火） 入学式
- 七月下旬 同窓会総会
- 十月下旬 創立記念式典・講演会
- 令和七年
- 一月下旬 同窓会役員会
- 三月三日（月） 卒業証書授与式  
同窓会入会式



左記QRコードを読み取  
り、Webページの「せい  
ちゅんコーナー」を閲覧  
ください。

### 創立記念式典

十月二十六日(木)、後閑同窓会長様、坂才PTA会長様をはじめ、多数のご来賓の方々をお迎えして創立四十七周年の式典を実施しました。



開式の辞と国歌斉唱の後、竹内校長先生の式辞に続き、後閑同窓会長様から祝辞をいただきました。続いて生徒会長の山浦優理香さんが、「誓いの言葉」を力強く宣べ、校歌斉唱で閉式となりました。

### 創立記念講演会

福井県より大本山永平寺監院の小林昌道様を講師に迎え、「ここをまなぶ、ここを生きる」という演題で講演をしていただきました。生徒は、当たり前のことを当たり前にしなければいけないことを理解し、これからの人生を歩むにあたり、自分と他人に誠実であることを教えていただきました。



### 進路実績

今年度は一学年全体でキャンパス・企業見学とインターンシップを実施することができました。三年生の進学希望者はオープンスクール・学校説明会などに積極的に出向いて情報を集め、進学先を決めています。また、大学入学共通テストに三名が挑戦しました。本校生への県内求人件数は年々増加しています。三年生にはその求人情報を検索・閲覧できるシステムを導入し、ほぼすべての就職希望者が複数の会社見学を行ったうえで企業受験ができました。公務員へは、自衛官に一名が合格しました。

(進路指導主事 高橋 将)

### 合格体験記

株式会社東和銀行 総合職 前田 理真  
私は一番近くてお客さんを支えることができ、地域に貢献できる地方銀行に就職したいと考えていました。三年生になり直接、渋川の東和銀行に会社見学に行き、職場の雰囲気や働く人たちの暖かさを肌で感じ「東和銀行に就職したい」と思いました。

銀行に就職するためにパソコンの知識や簿記の勉強が必要だと思い、ビジネス系列を選択し、たくさん資格取得にチャレンジしました。

また、企業側は「就職した際、休まずに来てくれる」ことを重視していますので、休まないよう心がけて学校生活を送りました。

入社試験は、マークシートのテスト(国語、数学、英語)、面接、適性検査でしたが、内定をいただきましたよかったです。

最後に、心配してくれた家族、友達、先生には心から感謝しています。

### 在校生の活躍

#### 〈家庭クラブ委員会〉

十一月一日(水)に、第七十一回群馬県高等学校家庭クラブ連盟研究発表会が、高崎市総合福祉センターにて行われました。四年にわたり、防災教育を校内に定着させ、地域にも広げた研究成果を発表し、最優秀賞を受賞しました。



また、交通安全を願うマスコット「無事かえるくん」を手造りし、十二月五日(火)に市内のフレッセイ有馬店で、交通関係団体の方々と一緒に配付しながら、買い物客らに交通安全を呼びかけました。今年で二十四回となり、今後継続していきます。

#### 〈食物部〉

十一月三日(金)に、

渋川パンケーキ甲子園が渋川市役所本庁舎にて行われ、食物部が参加しました。パンケーキにパンアイスと生クリームを添えて、三種類のベリーとプレッツェルをトッピングした、「ベリッツェル」を創作し、大好評でした。



#### 〈美術部〉

第七十四回群馬県美術展覧会

洋画部門 泉美 術会長賞  
三年 富澤さん

第二十九回群馬県高等学校総合文化祭美術・工芸部門展

優良賞 三年 富澤さん 二年 福島さん



その他各部が多くのイベントに参加し、演奏やダンスを披露しました。

#### 〈和太鼓部〉

七月 第四十回渋川へそ祭り

八月 御蔭祭

九月 渋川駅「SLぐんまみなかみ号」

おもてなしイベント

十一月 「つながるフェスティバル」

#### 〈吹奏楽部〉

十月 「えきまえマルシェ」

十一月 「しぶかわパンケーキ甲子園」

#### 〈ダンス部〉

八月 御蔭祭

九月 「ご当地キャラカーニバル」にて、

せいちゅんと一緒にダンスを披露

### 授業作品

授業で作成した作品が各コンテストで入賞しました。一部をご紹介します。

#### 〈書道〉

群馬県教育会館理事長賞 三年 今泉さん

#### 〈デザイン授業〉

しぶかわ市民まなびの日ポスターコンテスト 最優秀賞  
三年 清水さん

令和五年度 産業教育振興会会報表紙デザイン 最優秀賞 三年 坂才さん

渋川バンドフェスティバルプログラムデザインコンテスト 最優秀賞  
二年 村岡さん

有限会社浅田屋フードロゴマーク・キャラクターコンクール  
最優秀賞 三年 清水さん  
キャラクター部門  
最優秀賞 三年 檀原さん



### 同窓会事務局より連絡

一、住所変更をされた方は、お手数ですが、渋川青翠高校渉外部同窓会係まで、ご連絡ください。  
二、同窓生の方で、各種団体より表彰など受けた方がいらっしゃいましたら、ぜひ、ご連絡ください。

#### 【連絡先】

メールアドレス

seisui-hs@edu.g.gsn.ed.jp

電話番号

〇二七九—二四—二三三〇